

福島第一原子力発電所の状況

2015年8月24日
東京電力株式会社

<1. 原子炉および原子炉格納容器の状況> (8/24 11:00 時点)

号機	注水状況		原子炉压力容器 下部温度	原子炉格納容器 圧力	原子炉格納容器 水素濃度
1号機	淡水 注入中	給水系：約 2.4 m ³ /h	29.1 °C	1.0 kPa g	A系： 0.00 vol%
		炉心スプレイ系：約 1.9 m ³ /h			B系： 0.00 vol%
2号機	淡水 注入中	給水系：約 2.1 m ³ /h	35.3 °C	5.04 kPa g	A系： 0.00 vol%
		炉心スプレイ系：約 2.4 m ³ /h			B系： 0.01 vol%
3号機	淡水 注入中	給水系：約 1.9 m ³ /h	33.6 °C	0.26 kPa g	A系： 0.04 vol%
		炉心スプレイ系：約 2.3 m ³ /h			B系： 0.05 vol%

<2. 使用済燃料プール(SFP)の状況> (8/24 11:00 時点)

号機	冷却方法	冷却状況	SFP 水温度
1号機	循環冷却システム	運転中	29.5 °C
2号機	循環冷却システム	運転中	29.8 °C
3号機	循環冷却システム	運転中	26.2 °C
4号機	循環冷却システム	運転中	25.3 °C

※ 各号機 SFP および原子炉ウェルヘヒドラジンの注入を適宜実施。

<3. タービン建屋地下等のたまり水の移送状況>

号機	排出元	→	移送先	移送状況
1号機	タービン建屋	→	1号機廃棄物処理建屋	8/23 10:10 ~ 8/23 13:58 移送実施
2号機	タービン建屋	→	集中廃棄物処理施設(高温焼却炉建屋)	8/11 18:32 ~ 移送実施中
3号機	タービン建屋	→	集中廃棄物処理施設(高温焼却炉建屋)	8/21 10:29 ~ 8/22 10:00 移送実施

・2015/8/23 11:03~15:05 集中廃棄物処理施設において、サイトバンカ建屋からプロセス主建屋へ移送実施

<4. 水処理設備および貯蔵設備の状況> (8/24 11:00 時点)

設備	セシウム 吸着装置	第二セシウム 吸着装置 (サリー)	淡水化装置 (逆浸透膜)	淡水化装置 (蒸発濃縮)	多核種 除去設備 (ALPS)	増設多核種 除去設備	高性能多核種 除去設備
運転 状況	停止中*1	運転中*1	水バランスを みて断続運転	水バランスを みて断続運転	ホット 試験中*2	ホット 試験中*2	ホット 試験中*2

*1 フィルタの洗浄、ベッセル交換を適宜実施。 *2 高性能容器(HIC)交換等を適宜実施。

<5. その他>

- ・2014/6/2~ 陸側遮水壁工事を開始。
- ・2015/4/30 12:00~ ブライン(不凍液)循環設備の健全性や地下水の流れによる影響等の確認のため1~4号機建屋の山側(18箇所)を対象に試験凍結を開始。
- ・2015/5/27~ 構内で今後使用しないフランジボルト締めタイプのRO濃縮水貯槽の解体作業を開始。
- ・2015/8/12~ サブドレン他水処理施設の健全性確認を実施(所要期間:2週間程度)
- ・2015/8/21 13:10頃 発電所構内の1号機タービン建屋大物搬入口付近において、1~4号機タービン建屋滞留水浮上油回収作業で協力企業作業員が機材を運搬後、意識を失ったという連絡が緊急時対策本部に入り、入退域管理棟救急医療室の医師が現場に向向。当該作業員の状態から緊急搬送の必要があると判断し救急車を要請。14:04に救急車にて出発し、いわき市立総合警城共立病院に

向かう。当該作業員については、8/21 15:47 に搬送先の病院にて死亡が確認されたことが、元請協力企業より8/22 10:50 緊急時対策本部へ連絡があった。

2015/8/21 セシウム吸着塔一時保管施設第二施設に保管されているHICについては、7/22 より2 順目の点検(水溜まりの確認)を行っており、8/19 時点で232 基の点検を実施しているが、新たに2 基のHICについて、吸水ブロックに水が染み込んでいることを確認。このことから、1 順目の点検にて、水溜まりが確認されたHIC(30 基)とは別に計4 基のHICから水溜まりが確認されたこととなる。また、セシウム吸着塔一時保管施設第三施設に保管されているHICについては、8/19 時点で140 基の点検を実施しており、新たに水溜まりが確認されたHICは認められていない。引き続き、HICの点検を行うとともに、原因調査を行う予定。

【1号機原子炉建屋カバー解体作業】

- ・2015/3/16 1号機の原子炉建屋カバー(以下、建屋カバー)解体工事に向けて準備工事を開始。
- 5/15 6:45～5/20 13:11 建屋カバー屋根パネルからの飛散防止剤の散布作業を実施。当該作業期間中において、ダストモニタおよびモニタリングポストのダスト濃度等に有意な変動なし。
- 7/17 7:06～7/21 9:10 建屋カバー屋根パネル貫通孔からの飛散防止剤の散布作業が終了。
- 7/28～ 建屋カバー屋根パネルの取り外し作業を開始。

【海水配管トレンチ立坑閉塞充填作業状況】

- 【2号機】・2015/6/30 海水配管トレンチ内の滞留水 約4,500m³の除去完了。
7/10 海水配管トレンチ内の充填完了。
- 【3号機】・2015/5/2～ 海水配管トレンチの閉塞を目的として、立坑への閉塞材料の充填作業を実施中。
7/30 海水配管トレンチ内の滞留水 約5,500m³の除去完了。
- 【4号機】・2015/4/15～ 海水配管トレンチの閉塞を目的として、開口部への閉塞材料の充填作業を実施中。

【地下水バイパス揚水井の状況】

- ・地下水バイパス揚水井No.1～12のサンプリングを継続実施中。
- ・地下水バイパス一時貯留タンクグループ2の当社および第三者機関による分析結果[採取日8/10]については同等の値であり、ともに運用目標値を満足していることを確認。

【1～3号機放水路の状況】

- ※1～3号機放水路については、1号機放水路上流側立坑および2号機放水路立坑において、セシウム137の濃度が上昇したことから定期的に水質調査を実施。
- <最新のサンプリング実績>
 - ・前回採取した測定結果と比較して大きな変動は確認されていない。

【構内側溝に敷設されている耐圧ホースからの漏えいについて】

- <K排水路排水口のサンプリング実績>
 - ・前回採取した測定結果と比較して、セシウム134、セシウム137、全ベータ値が前日の分析結果よりも上昇したが、降雨の影響により一時的に上昇したものであると推定。引き続き、監視を継続していく。

【H4,H6エリアタンク周辺観測孔(周辺排水路含む)の状況、タンクパトロール結果関連】

- <H4エリア周辺のサンプリング実績>
 - ・前回採取した測定結果と比較して大きな変動は確認されていない。
- <H6エリア周辺のサンプリング実績>
 - ・前回採取した測定結果と比較して大きな変動は確認されていない。
 - <福島第一構内排水路・南放水口のサンプリング実績>
 - ・前回採取した測定結果と比較して大きな変動は確認されていない。

【タービン建屋東側の地下水調査/対策工事の実施状況】

- <地下水観測孔サンプリング実績>
 - ・前回採取した測定結果と比較して大きな変動は確認されていない。

【地下貯水槽からの漏えいに関する情報および作業実績】

- <地下貯水槽サンプリング実績>
 - ・前回採取した測定結果と比較して大きな変動は確認されていない。